

今治市地域福祉計画策定のための アンケート調査票

◆アンケートのご協力をお願い◆

日頃皆様には、市政発展のために深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

今治市では平成22年3月に「つながりと支え合いのある安心して暮らすことのできるまち」を基本理念とする「今治市地域福祉計画」を策定し、子どもから高齢者まで全ての人々が支え合い・助け合えるまちづくりに取り組んでまいりましたが、平成27年度末で計画期間が終了することに加え、この間、地域福祉を取り巻く環境が大きく変化していることから、「第2期今治市地域福祉計画」を策定することとなりました。

このアンケートは、地域において福祉サービスを提供し、また、そのサービスを実際に利用している皆様方の活動の現状と課題や、他団体との交流・連携などの現状と要望等についてのご意見をお伺いし、計画づくりの基礎資料とするためにお願いするものです。

ご多用のところ恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成26年12月

今 治 市

◆記入にあたってのお願い◆

- この調査票は、組織・団体の代表者、または事務と管理に通じている方がご記入ください。
- ご記入に際しては、あてはまる番号に○印をつけてください。ご回答が「その他」の場合は、() 内に具体的な内容をご記入ください。
- ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、**12月26日(金)**までにご投函ください。(切手は不要です)

【お問い合わせ先】

〒794-8511 今治市別宮町一丁目4番地1
今治市健康福祉部福祉政策課
電話：0898-36-1525（直通）

地域福祉とは

私たちが暮らしている地域には、さまざまな年齢や価値観、ライフスタイルの人が住んでおり、高齢者の生活不安や介護の問題、障害者の自立や社会参加問題、子育ての不安など、個人が抱える問題はその人によって違い、複雑化・多様化してきています。

また、急速に進展する少子高齢化や人口減少社会の到来、東日本大震災の発生などにより、改めて地域の絆や人と人とのつながりの大切さを再認識させられるとともに、社会からの孤立、虐待、認知症高齢者の増加や孤立死など、新たな課題も表面化しつつあります。

地域福祉とは、そのような課題に対して、地域のみinnで支え合い、助け合って解決を図り、支援する人も支援を必要とする人も、「このまちに住んでよかった」と実感できるような社会を実現するための取り組みです。

地域福祉計画とは

地域福祉計画は、社会福祉法に基づき市町村が定める計画であり、地域住民が主体となり、NPO、ボランティア団体、事業者、社会福祉協議会、行政などが力をあわせて、地域で安心して暮らせるまちづくりを目指す計画です。計画の策定にあたっては、地域福祉の推進主体である地域住民の声を反映し策定します。



貴団体の概要について

■貴団体のご名称・ご連絡先などをご記入ください。

団体名	ご記入者役職・氏名
住所	
TEL	FAX

問1 貴団体の区分(形態)は次のうちどれですか。(○は1つ)

1. 自治会	6. 民生児童委員
2. 自治会以外の地域団体 (老人クラブ、子ども会など)	7. 支部(地区)社協
3. ボランティアグループ・団体	8. 社会福祉団体・社会福祉法人
4. NPO法人	9. 組合組織(生活協同組合、農業協同組合)
5. 当事者団体	10. その他()

問2 活動分野は次のうちどれですか。(○はいくつでも)

1. 高齢者支援	8. 消防・防災・災害支援
2. 障害者支援	9. 防犯・交通安全
3. 子育て支援・母子福祉	10. 自然環境保護・リサイクル
4. 健康づくり・医療	11. 趣味や生涯学習、スポーツ
5. 虐待・ひきこもり・不登校	12. 青少年育成
6. 低所得者への支援	13. 市民活動への支援
7. 地域の清掃・美化	14. その他()

問3 提供している支援・サービスについて簡単にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

問4 活動範囲(地域)は次のうちどれですか。(○は1つ)

※2. 3. 4. のいずれかが同じ地域になる場合は、「4. 」に○をしてください

1. 自治会	5. 今治市全域
2. 小学校区程度	6. 市域を超える範囲
3. 中学校区程度	7. その他()
4. 合併前の旧市町村	

問5 活動における財源をどのように確保していますか。(○はいくつでも)

1. 会費	7. 共同募金配分金
2. 寄付金	8. 民間の補助金
3. 事業収入	9. 雑収入
4. 利用料	10. 私財
5. 行政の補助金・委託金	11. その他()
6. 社会福祉協議会補助金	

問6 主にどこで活動をされていますか。(○はいくつでも)

1. 公民館・集会所	7. 病院・診療所
2. 学校の施設	8. 企業の施設
3. 保育所・託児所	9. 団体の事務所
4. 福祉センター	10. 活動メンバーの個人宅
5. その他の公共施設()	11. 支援・サービス利用者の個人宅
6. 社会福祉施設	12. その他()

問7 経営・運営はどのような状況にありますか。(○は1つ)

1. 良好である	4. やや厳しい
2. おおむね良好である	5. 厳しい
3. ふつうである	

利用者（市民）の生活課題について

問8 提供している支援・サービスに対する利用者のニーズや評価はどのように把握していますか。(○はいくつでも)

1. サービス提供時や活動の際に利用者の声を聴いている
2. 利用者アンケートを実施している
3. 利用者にヒアリングを実施している
4. 第三者評価機関に評価を委託している
5. その他 ()
6. とくに把握していない

問9 貴団体が現在提供している支援・サービスの量と質に対して、どのようにお感じですか。

(○は1つ)

必要な量	1. 十分である 2. 十分であるとはいえない → 3. わからない	【2の場合、その理由をご記入ください】
内 容	1. 十分である 2. 十分であるとはいえない → 3. わからない	【2の場合、その理由をご記入ください】

問10 支援対象者やサービス利用者(市民)は、どのようなことで困っていたり、不安に思っていると感じていますか(○はいくつでも)

1. 健康のこと
2. 子育てや教育のこと
3. 介護のこと
4. 買い物や通院のこと
5. 生きがいのこと
6. 仕事のこと
7. 生活費のこと
8. 地域や隣の間人間関係のこと
9. 住まいのこと
10. 財産管理のこと
11. 防犯に関すること
12. 災害に関すること
13. その他 ()

問 11 支援対象者やサービス利用者(市民)が困っていることや不安に思っていることに対して、貴団体はどのような意見や感想をお持ちですか。それを解決するためにはどのようなことが必要とお考えですか。(いくつでもご記入ください)

困っていること 不安なこと	意見・感想	考えられる解決策

問 12 これまで対応された事例で、貴団体単独では支援することが困難で、他団体との連携により解決できたケースについておたずねします。(解決できなかったケースでも結構ですので該当箇所に回答ください。)

<p>困難事例の概要 (なにが)</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
<p>貴団体単独では支援が困難であった理由 背景 (どうして)</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
<p>連携した機関・団体の名称と連携内容 (どこの団体と)</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
<p>支援の経過・結果 (どうなったか)</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
<p>課題解決のために必要と思われること (事例から得た教訓)</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

経営や活動などの課題について

問 13 活動上、困っていることはどのようなことですか。(○はいくつでも)

1. 活動メンバー（会員）が不足している
2. 活動メンバー（会員）が高齢化してきている
3. 活動メンバー（会員）に世代、男女の偏りがある
4. 活動メンバー（会員）が仕事などで忙しく、活動できにくい
5. 住所移動が多いため、活動メンバー（会員）が定着しない
6. リーダーが育たない
7. 団体を運営するスタッフや役員が不足している
8. 外部からの問い合わせや相談をいつでも受ける体制（連絡先、専従者）がない
9. 団体の運営を行う事務所が確保できていない
10. 活動拠点がない
11. 会議や活動の場所の確保に苦労する
12. 活動に必要な設備・機材が不足している
13. 活動に必要な情報や専門知識が不足している（適当な相談者がいない）
14. 活動の広報が十分にできていない
15. 活動や組織運営がマンネリ化している
16. 多様な人が興味を持ち、参加しやすい活動ができていない
17. 支援を必要とする人の情報が得にくい
18. 地域コミュニティが希薄化している
19. 行政依存の意識がなかなか抜けない
20. 他のグループ・団体と交流する機会が乏しい
21. 活動資金が足りない
22. スタッフや活動メンバーの報酬が無償か有償かで意見が分かれている
23. その他（)
24. 特にない

問 14 活動の活性化や支援・サービスの質の向上のための課題は何ですか。(○はいくつでも)

1. 活動費・事業費の確保
2. 人材・マンパワーの確保と育成
3. スタッフ・職員・社員の意識の向上
4. 施設・設備の整備・改善
5. 必要な情報の入手や情報交換
6. 他機関・団体との連携・ネットワーク
7. 行政からの支援
8. 地域の受け入れ体制・地域住民の意識の向上
9. その他（)

交流・連携・協働について

問 15 他の団体や公共団体などとの交流や協力についておたずねします。

- ① 貴団体では、他の団体や公共団体などと交流や協力関係はありますか。また、今後交流や協力したいと思う他の団体や公共団体はありますか。（〇はいくつでも）

団体などの種類	協力している 現在交流、	今後交流、 協力したい
① 自治会	1	2
② 自治会以外の地域の団体（老人クラブ、子ども会など）	1	2
③ ボランティアグループ・団体	1	2
④ NPO法人	1	2
⑤ 当事者団体（支援を必要としている人々などの団体）	1	2
⑥ 福祉サービス事業者	1	2
⑦ 企業などの事業者	1	2
⑧ 学校や教育関係の団体	1	2
⑨ 市社会福祉協議会	1	2
⑩ 民生児童委員	1	2
⑪ 市役所・各支所	1	2
⑫ その他（ ）	1	2

- ② どのような交流や協力関係にありますか。また、今後交流や協力をしたいと思う内容はどれですか。（〇はいくつでも）

交流や協力などの内容	協力している 現在交流、	今後交流、 協力したい
① 活動や事業の日常的な交流・協力	1	2
② イベントなどの共同開催	1	2
③ 活動に関する情報交換	1	2
④ 研修や学習活動を共同で実施	1	2
⑤ 事務所を共同で設置するなど運営面での協力	1	2
⑥ その他（ ）	1	2

問 16 行政との協働についておたずねします。

① 行政とはどのような形の協働を行っていますか。(○はいくつでも)

1. 施策への提案や審議会への参加などの政策形成過程への参加
2. 事業などの共催
3. 共同で事業などを実施するための実行委員会・協議会への参加
4. 役割分担を定めた協定書などの締結による継続的な事業協力
5. 行政から市民活動団体などへの委託
6. 市民活動団体が主体的に行う事業への補助金
7. 行っていない

② 行政との協働について、どのようにお考えですか。(○は1つ)

1. 活動を活発化するうえで、必要である
2. 活動を活発化するうえで、必要ではない

② -1 それぞれの理由をご記入ください。

.....

.....

.....

③ 今後の行政との協働についてはどのようにお考えですか。(○は1つ)

1. 今後も継続して行政との協働をすすめたい
2. これから新たに行政との協働をすすめたい
3. 行政との協働はやめたい
4. 今後とも行政と協働する考えはない
5. その他 ()

④ 行政と協働するうえで、行政が担う役割としてどのようなことを期待されますか。

(○はいくつでも)

1. 行政がもつ情報の提供(個人情報や助成制度情報など)
2. 行政の人材の活用(専門的能力を持つ人など)
3. 行政の信用度の活用
4. 公的な調整能力の活用
5. 公的な財源の活用
6. その他 ()

地域での福祉活動を活性化させるための取り組みについて

問 17 今後、地域での福祉活動(ボランティア活動や助け合い活動)をさらに活性化させるために、どのような取り組みが必要とお考えですか。(〇はいくつでも)

1. 隣近所の住民同士の普段からの付き合い
2. 高齢者や子どもなど地域の見守りが必要な方への日常的な声かけ
3. 地域の伝統的な行事や特徴的な取り組みをつうじて人のつながりを広げていく
4. 困っている人や助け合いの場についての情報を得やすくする
5. 地域活動の中でのリーダーや福祉活動に携わる人の育成
6. 地域で活動されている人たちの連携づくり
7. 同じような問題で困っている人同士の交流
8. 地域の活動の積極的な情報提供と参加の呼びかけ
9. 福祉活動の相談、支援の仕組みの充実
10. 誰もが集まれる身近な場所づくり
11. ボランティア活動の拠点となる場所
12. 地域における福祉活動の活動費、運営費などの資金援助
13. 学校教育や社会教育での福祉教育の充実
14. 個人の趣味や活動を活かせる場所
15. 市からの働きかけ
16. その他()

問 18 市に対してはどのような支援を要望されますか。(〇はいくつでも)

1. 活動を市民に知らせるための広報や情報提供
2. 活動に対する補助金
3. 活動拠点、設備、機材の提供などの物的な支援
4. 活動についての相談や関係者の調整などを行う人的な支援
5. 新たな活動者の養成や活動している人の資質を高めるための研修や指導
6. 活動拠点などの提供・あっせん
7. 活動している団体同士や団体と地域・市民などが交流できる場
8. その他()

今治市の課題について

問 19 つながりと支え合いのある安心して暮らすことができる今治市のために貴団体の観点で、
どういったことが課題だと考えられますか。

問 20 上記課題の解決策について、貴団体としてご協力いただけること・ご提案いただけること
をお聞かせください。

ご意見・ご要望

問 21 その他、市へのご意見・ご要望などございましたらご自由にお書きください。

お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。ご記入いただきましたアンケート用紙は、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、12月26日(金)までにポストにご投函ください。切手は不要です。